

八戸市長

小林 眞 様

# 要望書

南郷商工会

## 【要望要旨】

旧南郷高校校舎（旧八戸北高等学校南郷校舎）、生徒会館及びグラウンド等をスポーツ合宿所として再整備し、合宿施設を充実させるとともに、南郷地域の活性化へのご支援について要望いたします。

## 【要望理由】

旧南郷高校は、昭和41年に現在地に建設されてから、長く南郷地区の教育の拠点として、住民に親しまれてきました。惜しまれながら平成29年3月に閉校いたしました。

旧南郷高校は、校舎の他に生徒会館やグラウンドを持ち、生徒たちを中心とした地域住民、保護者、行政が連携する地域コミュニティの中心的役割を果たしてきました。

しかし、閉校によりひと気の無くなった校舎やグラウンドは、地域を暗いものにし、地域の活性化への取組みの機運を削いでしまう、相当な負の影響を地域に落としております。

一方、旧南郷校舎から約2kmしか離れていない場所には、カッコーの森エコーランドがあります。ここには、ラグビー競技も可能な陸上競技場をはじめ、利用率の高い屋内運動場や屋内温水プールなどの体育施設のほかに、道の駅なんごう、ジャズの館や茶室などもあり、総合レクリエーション施設として、南郷観光の拠点の一つにもなっております。さらに、カッコーの森エコーランドの隣接地には、図書館や文化ホールもあります。

廃校の活用につきましては、全国各地で地域の特性やニーズに応じた、

利活用がなされております。その中には、スポーツ合宿施設に転用している例もあり、注目されております。現在、国では2020年東京オリンピック、パラリンピック競技大会などを好機として、スポーツで人々がつながる国民運動を展開し、スポーツで未来を創る、様々な取組みを行っているところであります。

したがって、旧南郷高校の利活用にあたっては、立地特性を活かし、スポーツを軸にした南郷地区の活性化の新たな拠点として、宿泊可能な合宿所に再生させたいと考えております。

再利用するにしても、建物の構造から大規模改修など多額の費用も必要となりますが、当市の各種スポーツ競技の裾野を広げ、競技力の向上に寄与するだけでなく、当市の

スポーツ大会とともに気軽に宿泊し、  
地域をさらに楽しむことのできる  
スポーツツーリズムの推進や、地域  
住民の多様な活動や交流を支援し、  
閉校後の地域コミュニティの維持を  
図る観点からも、スポーツ合宿所には  
整備効果が期待できますので、旧南郷  
高校校舎の合宿所整備につきまして、  
特段のご配慮を賜りますようお願い  
申し上げます。

平成30年7月23日

八戸市南郷大字市野沢  
字中市野沢44-33

南郷商工会  
会長 壬生 八十博